

足立区立西保木間小学校
校長 佐分利 規雄 様

足立区立西保木間小学校 開かれた学校づくり協議会

令和6年度 学校関係者評価書

1 自己評価書（学校経営計画・自己評価書）全般について

めざす学校像・児童像・教師像が具体的で明確に述べられており、教師は児童や家庭等の実態に応じ、地域の人材や教材等を活用し、チームワークよく指導を行っていることが分かる。前年度の成果と課題を生かした今年度の計画となっており、その達成度合いを数値の変容を根拠としながら評価している。

成果をさらに伸ばし、課題は工夫をしていきながら解決に向けてすすめていくことを期待する。

2 学校から提示された「課題」や「保護者・地域への期待」について

○「課題」について

(1)「学力向上アクションプラン」で、区学力調査通過率昨年度に比べ2教科平均の目標値は、2.7ポイント上回ったが、通過率は2.7ポイント下回った。今後もアクションプランにある、「授業力の向上」「ICTを活用した学習」「AIドリルの活用」「補充授業」などを丁寧に行い、さらに学力向上がすすむことを期待する。

(2)「楽しい学校生活の実現」では、昨年度より1.6ポイント数値が伸び、88%と達成基準に肉薄している。「一人一人の居場所となる学習環境・生活環境づくり」「自己肯定感の向上」等の学校での工夫及び、「基本的な生活習慣の徹底」の学校と家庭・地域との連携をすすめていくことを期待する。

(3)「体力向上」では、スポーツテストの結果で都平均を上回る種目が56%で、目標の65%に届かなかった。「運動が好きな児童」が、82.1%と達成基準85%に肉薄した。「運動に親しむ児童の育成」の工夫をすすめながら、さらに体力向上がすすむことを期待する。

○「保護者・地域へのメッセージ」について

今後も「子供たちの健やかな成長のため、家庭・地域・学校が同じ方向を向き、連携して」を目指すがあるので、ぜひ、実現していただきたい。校長ブログは毎日配信されており、学校の様子がよくわかる。合わせて、保護者や地域へは、子供たちへ率先垂範の姿勢を示していけるよう、発信していったほしいところである。

3 その他

(1) 朝のあいさつ

毎朝、開かれた学校づくり協議会が校門と交差点で、児童の登校を見守っている。元気にあいさつしてくる児童がさらに増えるよう、指導していくことが大事と考える。

(2) 小規模校のよさを生かす

学習・体力・児童同士のつながり等の基礎づくりをすすめてほしい。少人数・小規模校のよさを生かした教育活動を工夫してほしい。

(3) 教育環境の改善

校庭の人工芝化が完了し、児童の学びの場としては、とてもすばらしい環境である。

ぜひとも、この環境を有効活用し、子供たちのためによりよい教育活動をすすめてほしい。